

大田地区文化祭

佐藤厚子

令和6年10月19日20日の両日に
第40回大田地区文化祭が開催されました。
以前であれば大田小学校体育館にて芸能
発表会も賑やかに華やかに開催してありま
したが、令和元年の台風やコロナの流行で開
催できなくなり、現在に至っています。その
間にカラオケ愛好会の方々も練習が出来な
くなり、高齢化が進むなどサークル自体が
消滅。締めざるを得なくなっていました。



今回も作品展示をメインに、前日の準備
には各種文化団体、小学校保護者の方々の
お力をお借りして、パネルの運搬、設置、
作品の搬入展示等々の作業を終え、無事に
開催に至りました。

【よりあい処】

大田地区交流館 2階

昨年の8月から大田地区交流館の二階の
第二研修室を大田地区の方々が利用出来る
よりあい処として開放しました。地域住民
の交流を目的として申込なしでの利用が可
能です。

9月に回覧文書にて募集を行い現在は「健
康マージャン」を開催中。初めての方々に
もゲームの進行やルールなど自治会事務局
が指導を行っています。
今では指導が無くても自分たちでゲーム
が行えるまでになりました。



平日のみ利用可能
午前 9時～11時30分
午後 1時30分～4時
お茶、コーヒーを設置（セルフ）
お子様だけの利用は不可



よりあい処には麻雀、オセロ、将棋、囲碁、
トランプ、花札、ダーツ、健康器具なども
取り揃えました。
サロン活動での物づくりや運動後の休憩
所としても活用されています。
今後は様々な人たちが仲間と集う場所と
して活用してもらいたいと思います。



大田地区交流館には出品者の力作が展示
されました。

文化財研究会の「東北の居間の風景」書
道愛好会は立派な書の展示、写真クラブは
プロ顔負けの写真展示、児童作品展は授
業で作成した工作や書道、一般の方々の手
芸作品、絵手紙愛好会の作品は個性にあふ
れ色鮮やかな世界が広がりました。

2日間とも、小学校の保護者や一般の方々
が多く来館し展示された作品に感心されて
いました。

地区の交流と作品作りの楽しさや興味を
持つてもらうため発信の場所として、今後
も文化祭が継続できればと考えております。

生涯学習事業（令和6年度開催事業報告）

大田婦人学級

- ・相続登記を学ぶ
- ・誰でも出来る護身術
- ・県警音楽隊鑑賞会
- ・カローリング大会
- ・折り紙で作る花手繰
- ・異世代間交流事業
- ・ミニ門松づくり
- ・かんたんスマホ講座
- ・歌声講座

大田ふるさと大学

- ・歴史講座 3代目舟山庄蔵
- ・歴史講座 南北朝と大田の繋がり
- ・資料館企画展 見学受講

大田市民学校

- ・相続登記を学ぶ（合同）
- ・しめ縄づくり
- ・ミニ門松づくり（合同）
- ・パークゴルフ体験会

何歳になっても学びと交流は大切です。
皆さんも参加してみませんか

大田の百寿

今年百歳を迎えられた方をご紹介します

大正、昭和、平成、令和と
世の中の変化と共に生きて
参りましたが、今は家族と穏
やかに生活をして幸せです。



長澤 久子さん
（金原田 菖蒲沢）
大正13年11月12日生100歳

地域の為に活躍され表彰を
受けた方々をご紹介します。

伊達市防犯協会連合会長
防犯功労章

大立目 安田 博行さん

地域住民に対し防犯意識等の啓発活動に尽力され
明るい地域づくりに務められました。



東北管区警察局長・
交通安全協会長連名表彰

二井田 森藤 俊子さん

長年に渡り交通安全のために献身的に活動し、また他の運転者
の模範として安全運転の推進に多大な貢献が認められました。



交通安全功労者表彰

大立目 吉村 洋子さん

優良運転者として多年にわたり交通安全活動に尽力され、
その功績により表彰されました。



交通安全功労者表彰

金原田 近藤 修二さん

長年に渡り交通安全の確保及び
交通安全思想の普及に貢献され表彰されました。



伊達市社会功労表彰

二井田 原 一夫さん

交通安全協会役員として活動を積極的に推進し
地域交通安全の推進に務められ表彰されました。



20 歳おめでとうございます！



三井田地区



男性は逞しく



大泉 みずほ地区



金原田地区



大立目地区

女性は艶やかに



20 歳

令和7年 成人の集い対象者
平成 16年 4月2日～平成 17年 4月1日生

平成 23 年度大田小学校入学式



小賀坂美優 佐藤望咲 赤間音羽 幕田仁紀 福地果歩 嶋原芽生 安田彬人 長澤瑞穂 菅野秀哉 渡辺麻耶
長谷川宗一郎 本間陸斗 紺野大雅 佐藤悠月 鈴木理心 佐藤聡太 大橋 卓 平井菜々美 佐藤優和 小野紅瑠実
熊田朱莉 藤原 愛 岡崎和花 大橋咲良 堤 大樹 和気晴菜 酒井菜名 高橋杏奈 今野陽喜 野崎琴乃

平成 28 年度大田小学校卒業式



福地果歩 幕田仁紀 本間陸斗 長谷川宗一郎
平井菜々美 安田彬人 佐藤聡太 鈴木理心 佐藤悠月 紺野大雅 赤間音羽 佐藤望咲 渡辺麻耶 菅野秀哉 長澤瑞穂 大橋卓 嶋原芽生
佐藤優和 小野紅瑠実 藤原 愛 佐藤賢治 岡崎和花 大橋咲良 平子校長 佐藤先生 野崎琴乃 今野陽喜 高橋杏奈 酒井菜名 和気晴菜 堤 大樹

私の人生 あれこれ

二井田 遠藤 利夫

今年は西暦二千二十五年、皇記二千六百八十五年、昭和百年です。

私の誕生は昭和七年ですので満九十二歳、一世紀近く可もなく不可もなく生きて来た様な気がしますが、振り返りますと、山あり谷あり大変な人生だったかも知れないと思います。

私は前の大戦の中、戦時教育を受け中学一年生の時に終戦を迎え、学校教育も民主教育と変わりましたが、先生不足、教科書不足と何もかもが足りない時代、混乱と混乱のなか、中学校を卒業しましたが、社会に出て思うような就業も無く、私のような農家の次三男など夢も希望も無く実家の居候生活でした。

昭和二十四年頃より地元の産業としてメリヤス業が芽生え、私もこれに携わり小売業者との取引や大手業者の下請け、中央商社のバイヤーからの依頼で輸出に関する事まで様々な経験を積みしました。

後半の二十年は大手企業と県の指導で合

併した会社の製造部長や事業部長なども歴任し六十三歳までニットに関わる仕事を務めました。

私が公民館との出会いは早く、昭和二十年代後半だったと思います。そこから月日が流れ六十年頃に大田の民俗史を残そうと、編集員の一人となり二年後には大田の歴史を綴った「大地を継ぐ」を創刊、当時の目黒直二公民館長とそれに携わった人々の熱意で完成したものです

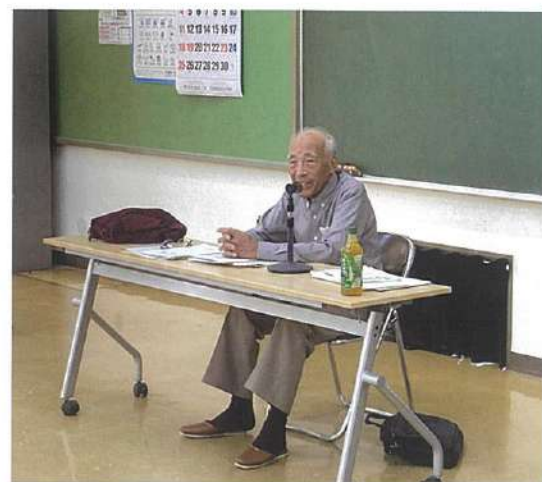


1996年11月大田地区文化祭開催時

ニット業界から離れた頃、保原歴史資料館が開館し縁あって嘱託職員として勤める事になりました。歴史文化、他区の民俗に触れる機会が多くなり、保原町文化財審議会にも委嘱され、文化行政にも参加をし、

在職中は民具の収集や遺跡の発掘調査など様々な場所へも出向きました。

また大田文化財研究会の一員として文化祭では毎年企画展として様々な生活の中の品々を展示し文化祭での来館者には好評を頂いています。



30名の聴講者を前に講師を務める利夫さん

そんな私は生涯学習ボランティアとして活動中、大田に限らず市内や小学校へ出向き、歴史と伝統文化に関する講座や、年末にはしめ縄にミニ門松作りなど、自分にかできない事を後世に残すため身体が動く限り、続けていくつもりです。

～仲良しご夫婦～



大泉 昌蒲沢
菊田 芳二さん (81歳)
絹子さん (81歳)
S44年2月10日結婚
(今年で56周年)
お子さん 2人
お孫さん 6人

健康の秘訣は

芳二さん

▲三食美味しく食べて農作業で体を動かすこと

絹子さん

▲元気づくり会に参加し、みんなと体を動かして会話を楽しむこと

仲良しの秘訣は

▲夫婦二人で一人前だと思える生活をする

▲お互いに思いやりの心を持って農作業も手伝っています

長く連れ添い思う事は

▲我が家は孫たちに囲まれ笑顔が絶えません、これもひとえに妻のおかげと思っています

▲忙しい時でも趣味の習字を続けさせてくれ理解があった事に感謝しています

奥さまへ

▲何もできない私を支えてくれてありがたう、感謝しています

旦那様へ

▲今まで通り健康に留意し、これから先お互いに元気で笑顔で暮らして行きましょう



二井田 畑中
原 功一さん (85歳)
ノブ子さん (85歳)
S40年1月29日結婚
(今年で60周年)
お子さん 3人
お孫さん 6人

健康の秘訣は

功一さん

▲好き嫌いをなく何でも食べて体を動かすこと

ノブ子さん

▲早寝早起きで野菜や花を育て楽しむことです

仲良しの秘訣は

▲これまで支えてくれた事に日々感謝する事です

▲言いたいことを我慢せず何でも言い合えることです

長く連れ添い思う事は

▲お互い健康でここまで過ごせて来られた事に感謝します

▲色々あって大変でしたが楽しいこと事も沢山ありました

奥さまへ

▲長年支えてくれたおかげで頑張つて来られました、これからも宜しくお願いいたします

旦那様へ

▲あつと言つ間の60年でした、これから先の人生も元気で一緒に過ごして行きましょうね

巳年 今年にかける



大泉中北
野木 上さん
(昭和40年3月9日生)

今年5回目の年男となります。60という「年寄り」というイメージしかなかった歳に到達したことが驚きでもあり、受け入れなければならぬ事実でもあり、複雑な心境です。

最近では人生100年と言われていますが、むしろ健康寿命を意識して、健康でいるための努力を始めたいと思います。大きな目標ではありませんが、今まで行つたことのない場所に行ったり、今までやったことのないことにチャレンジしたりしようかと思っています。



みずほ
日下部 美由紀さん
(昭和40年9月9日)

今年の抱負は、骨密度を5%上昇させ筋肉を5キログラム増やすことです。目標に向かって月2回の体操教室に休まず参加したいと思っています。

また、現在の仕事もそろそろゴールを迎えます。健康第一で日々精進していききたいと思います。

みずほは団地に住んでもなく25年になります。息子達が大学お世話になり大田地区体育協会と小学校が一体となった大イベントの大田地区大運動会では多くの楽しい思い出があります。

今後、何らかの形で地域に貢献できたらいいなあと考えています。